

山口市橋梁等長寿命化修繕計画

令和5年3月
山口市

目次

第1章 背景・目的	1
第2章 計画方針	2
第3章 個別の構造物ごとの事項	2

1 背景・目的

山口市では、2017年6月に総合管理計画（以下、「総合管理計画」という。）を策定し、管理施設の維持管理に関する基本方針を定めました。

総合管理計画の基本方針を踏まえ、各公共施設の点検・診断及び具体的な管理計画検討・策定に着手しており、インフラ資産のひとつである橋梁については、2019年3月に「山口市橋梁個別維持管理計画」を定めました。

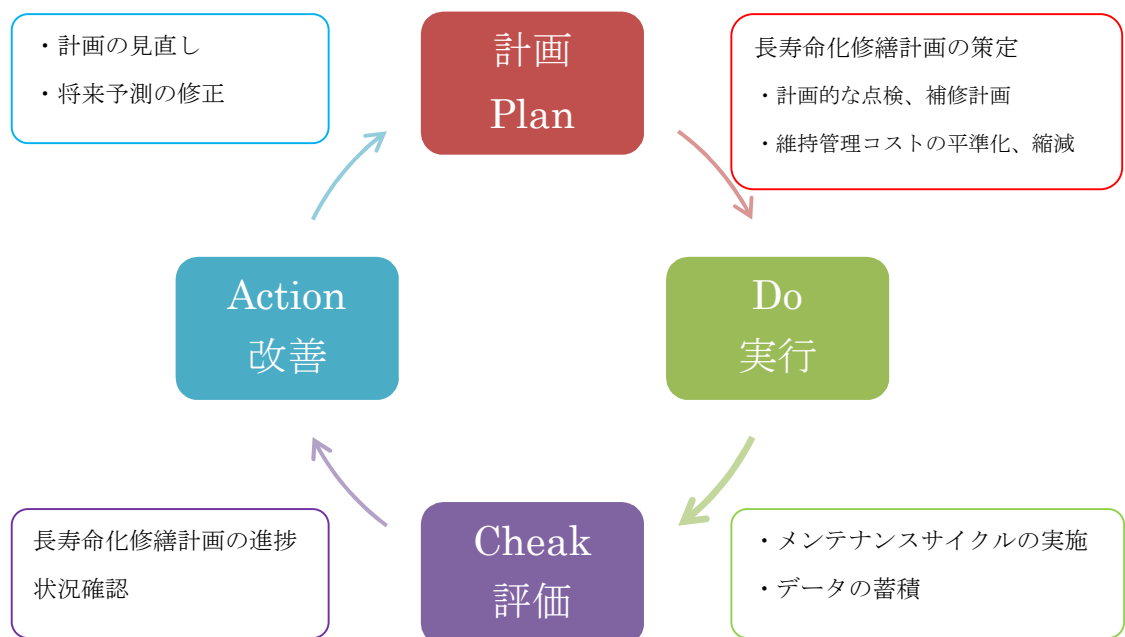
今回、橋梁及びトンネルの効率的かつ効果的な維持管理を行い、長期的な視点をもって、補修、更新、統廃合など、長寿命化を計画的に取り組み、財政負担の軽減及び平準化を図るため、「山口市橋梁等長寿命化修繕計画」を策定するものです。

2 計画方針

◆老朽化対策における基本方針

計画的な点検と予防的な補修対策の実施により施設の長寿命化を図り、維持管理コストの平準化と縮減を実現していくために、下記のPDCAサイクルを循環させていきます。

【図表 計画実施の概要図】



◆ 対策の優先度の考え方

対策内容と実施時期については、定期点検結果から得られた損傷状況から、以下を考慮し計画していきます。

- ・ 損傷状況 損傷が著しい橋梁等の修繕を優先
- ・ 重要路線 重要度が高い路線に位置する橋梁等を優先
- ・ 交通量 利用度の高い橋梁または、大型車交通量が多い橋梁等を優先

◆ 費用の縮減に関する基本的な方針

維持管理コストの平準化と縮減を実現していくために、以下を考慮し計画していきます。

- ・ 損傷が深刻化してから大規模な修繕を実施する対症療法から、損傷が深刻化する前に修繕を実施する予防保全への転換を目指します。
- ・ 橋梁等点検結果により、各施設の状況に応じた修繕を計画的に実施します。
- ・ 日常業務において容易に対応できる損傷等は、随時、修繕します。
- ・ 利用頻度や日常生活への影響、代替路の有無等の確認をし、地元住民等と調整しながら集約可能橋梁の検討し、財政面や管理面での負担を軽減します。
- ・ 新技術・新工法の積極的な活用を検討し、修繕費用の縮減や再劣化の抑制を図ります。

3 個別の構造物ごとの事項

以下の計画に記載する。

- ◆ 橋梁 山口市橋梁個別維持管理計画
- ◆ トンネル 山口市トンネル個別維持管理計画

山県市橋梁等長寿命化修繕計画

令和5年3月

編集：山県市 建設課

〒501-2192 岐阜県山県市高木 1000 番地 1

電話：0581-22-2111（代表）

FAX：0581-27-2075（代表）

info@city.gifu-yamagata.lg.jp